

札幌中部民商

札幌市中央区
南1条西14丁目
TEL281-2808
FAX281-2832
Eメール
info@tyu-min.com

次回のニュース(3
23付)は「3・13
重税反対全国統一
行動・札幌中部集
会」特集号です。

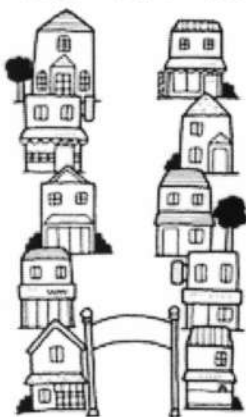
仲間を増やして大きな民商を 3月末での増勢をめざし 仲間増やし運動を進めよう



国保料減免・納付相談

払いやすい国保料に!

民商では「昨年に引き続き年間増勢を勝ち取ろう」を合言葉に全会員参加の運動を進めています。



ススキノを盛り上げよう

支部長を先頭に奮闘

ススキノ支部では「会員数が多い我が支部が引っ張っていく」事が拡大運動を広げる力キである事を強調。中村支部長を先頭に支部役員との奮闘で、今年に入って19人の仲間を迎えています。



今年に入って会員で30人、商工新聞で41人の新たな仲間を迎えています。これは、昨年3月17日時点の拡大数を超えています。共済会も同時加入を徹底しながら26人を増やし、婦人部も役員先頭に班会・小集会で訴えて17人の仲間を迎えています。



今年に入って読者41人・会員30人増やす

長引く不況と、自公政権による増税路線で、多くの中小業者が営業と生活に苦しんでいます。中部民商では、仲間どうし支えあい、助け合いながら「共に商売を頑張ろう」「頑張ってる生きていこう」と励ましあっています。仲間を増やし「あったか民商」をつくりましょう。

確定申告終了後、区役所毎に「国保料の減免・納付相談会」を行います。該当する方や、国保料の支払い相談がある方は事務所まで連絡下さい。日程が決まり次第、二ニュースにてお知らせします。
◎用意するもの
平成20年分確定申告書(税務署の受付印が付いているもの)・国保の納付書・印鑑

3・13重税反対全国統一行動アピール

第40回3・13重税反対全国統一行動に参加されたみなさん
世界的な景気後退のなか、年度末を目前にして、派遣労働者・正社員の首切り、下請けの仕事打ち切りが連日報道されるなど、大企業が率先するリストラの嵐が国民生活を深刻な危機に陥れようとしています。しかし麻生・自公政権は国民の懐を温める思い切った支援策を講じないばかりか、輸出大企業や銀行支援の政策を継続し、1回きりの定額給付金のばら撒きをえさに、2011年度からの消費増税増税を狙っています。

「増税の道筋」をつけるために、2009年度の税制改正関連法案の付則に、消費増税のため「2011年度までに必要な法的措置を講じる」と明記しました。一方、中川昭一前財務大臣の不祥事による辞任も加わって麻生内閣の支持率は1ヶ月前にまで急落し、「末期症状」とも言われながら、解散・総選挙で国民の信を問うこともできずに政権にしがみついています。

いま政府がやるべきことは、国民生活を守るために、輸出大企業中心の政策をたじ、内需主導の本格的な景気・雇用対策と中小企業への金融支援を早急に実施することです。内需を冷やす消費税率の引き上げをやめ、EUに見られるように引き下げをはかるべきです。

そもそも消費増税は導入のときから、「社会保障のため」「高齢化社会のため」と言われながら、社会保障は改悪の連続でした。政府の厚い保護を買っ先に受けてきたのはいつも大企業であり、大企業産家です。大企業(資本金10億円以上)の内留保率は2008年9月末時点で255兆円以上になり、大企業産家保有金融資産5億円以上の資産は2008年以降の4年間で65兆円へと倍増しました。

いまこそ、行き過ぎた大企業・大産産家優遇の減税を見直すなど、税金のとり方・使い方を変換し、消費増税の増税負担の原則に基づき国民本位の民主的税制に転換し、消費増税の増税負担に社会保障の財源を充てるべきです。不況と減税を口実にした大企業のリストラを止めさせ、雇用をはじめ社会的責任を果たさせるべきです。さらに、政府、地方自治体あげて中小企業の支援を強め地域経済の振興を追求するなど、内需主導の経済政策へと転換すべきです。

参加者のみなさん
3・13重税反対全国統一行動は、平和で安心して働き生きることとを願う団体・個人が、重税反対の一点で一致して1970年に開始し、40回目を迎えます。毎年、全国約600カ所、約20万人が参加し、「納税者の権利を守れ」「税金は、応負担で、生活費に課税するな」「消費税増税は許さない」などの世論を広げてきました。

来るべき総選挙では、2011年度からの消費増税の是非が大争点となります。麻生自公政権に審判を下し、消費増税を阻止することにも、国民本位の政治をつくっていきましょう。

労働者、中小業者、農民、年金生活者、女性、青年、すべての国民が立ち上がり、「庶民大増税・消費増税反対、憲法改悪反対、最低保障年金の実現、社会保障の拡充を、格差と貧困の拡大反対、農産物の自給率を大幅に引上げて食の安全を、リストラをやめて内需を拡大し働くもの暮らしと仕事の確保を」の声を大きく広げていくべきではありませんか。3・13重税反対全国統一行動を2009年の運動の大きな節目と位置づけ、政治の転換をはかる跳躍台にしていきましょう。